

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部下水道課		■担当係	業務係
■評価事業名称	補助事業及び起債申請事務			
■評価事業コード	070500 - 508	■会計区分	下水道事業会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	02 暮らしを支える上下水道の充実		
	■施策	02 適正な汚水処理の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	建設事業に必要な資金の調達。補助金請求、起債計画及び申請、経営計画			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01	補助事業及び起債申請事務(公共補助)	整備区域内の住民・企業	起債申請 年2回補助金請求 年2回 (概算・精算)	起債申請 年2回
02	単独事業及び起債申請事務(公共単独)	整備区域内の住民・企業	年2回	年2回
03	起債申請事務(流域)	流域下水道区域住民等	年2回	年2回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	85		367	56	
人件費	978		3,032	1,545	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,063		3,399	1,601	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

指標 コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	下水道普及率	0.644	0.646	0.652	0.662	人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口※公共下水道

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況 ☒ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	達成状況の分析 建設事業に必要な資金を精査し、企業債発行により調達した。	問題点・課題等 公共下水道事業、流域下水道事業ともに当該年度事業費を早期に確定し、起債充当額を決定する必要がある。(12月補正時点では確定する必要がある。)
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☒ 大きな不利益やリスクが生じる ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☒ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☐ IV. 民間活用・協働事業化 ☒ II. 継続 ☐ V. 廃止・休止 ☐ III. 縮小・要改善 ☐ VI. 完了		補足説明